

## (社)北方圏センター平成14年度 「通常総会」を開催

(5月16日)

5月16日午後4時から、今年度の通常総会を札幌プリンスホテルで開催した。平成13年度の事業実績、収支予算を報告、平成14年度の事業計画案、収支予算案を提案し、それぞれ承認された。

総会に先立って開かれた第一回理事会において退任する齋藤靖士副会長兼専務理事の後任に元道国際課長の町田真英氏が、新理事に佐々木正丞氏(北海道瓦斯社長)、新監事に高橋茂氏(北海道体育協会専務理事)が選任され、それぞれ就任が総会で承認された。

総会終了後は恒例の会員交流親睦パーティーが開かれて、会員、札幌駐在の外国公館代表など170名が参加し交流を深めた他、会員への海外招待旅行の抽選が行われた。(総務企画部)

## カナダ・アルバータ州から 新しい研修生が来道

(4月12日)

北方圏センターが支援している、北海道の姉妹州、カナダ・アルバータ州からの青年研修生としてみな・ジュディ・吉開さんが来道した。この青年研修制度は、同州から専門的な学術・技術等の習得を目指す青年を受け入れ、本人の希望に合わせて研修プログラムを組むなど支援しているもので、約1年間北海道で研修する。



みなさんは北海道で生まれて幼い時に両親と共に移住した。カナダで教育を受けたが日本語補習校で日本語を学んでいるので言葉にはまったく不自由はない。

ボランティアや作業交換システムなど都市のコミュニティ活動に関心があり、今回の北海道での研修では、北海道大学の大学院で研究生として学ぶ。

(交流部)

## 「留学生フォーラム 『北海道へのメッセージ』 ～北の大地の留学生から～」 を開催

(3月21～24日)

留学生相互の交流を図り、道民の留学生への理解を深める機会にしようとして道内各地の大学などで学ぶ留学生に呼びかけて北方圏センターが開催した。

出席した11カ国24名の留学生は北海道や日本での生活期間は数カ月から4年間など様々だったが、それぞれの学生生活や地域での交流体験、印象、留学体験を将来どう活かすかなどを語り合った。フォーラムの結びで、留学生から「北海道へのメッセージ」が読み上げられ、感謝の言葉とともに、身近にいる留学生にオープンに声をかけて励まして欲しい、特別なお客としてではなく兄弟姉妹のように時には叱って欲しいという希望が述べられ、留学生たちが地域にとけ込もうとしている姿勢が感じられた。

期間中、札幌市内視察などで交流を深め、元気にそれぞれの地元に戻った。

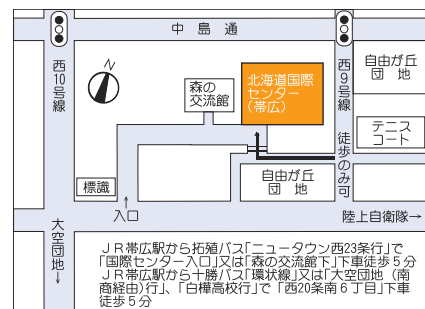
(事業部)

(北方圏センターは、国際協力事業団北海道国際センターの管理運営を委託されています)



### 北海道国際センター (札幌)

〒003-0026 札幌市白石区本通り16丁目南4番25号  
TEL 011(866)8680 FAX 011(866)8425



### 北海道国際センター (帯広)

〒080-2470 帯広市西20条南6丁目1番地2  
TEL 0155(35)2161 FAX 0155(35)2213

本紙の送付をご希望の方、また各地の情報やご意見など下記宛にお寄せください。

国際協力情報紙「であい」第25号

発行日・2002年6月5日

発行(社)北方圏センター 〒060-0003 札幌市中央区北3条西7丁目 北海道庁別館12階

TEL011(221)7840 FAX011(221)7845 <http://www.nrc.or.jp>

E-mail address [pbl@nrc.or.jp](mailto:pbl@nrc.or.jp) (出版部) [intc@nrc.or.jp](mailto:intc@nrc.or.jp) (国際協力部)

発行者・林 敏明 印刷・株総北海